

美空 連続優勝

紙相撲新聞

第149回本場所
十日目、千秋楽号

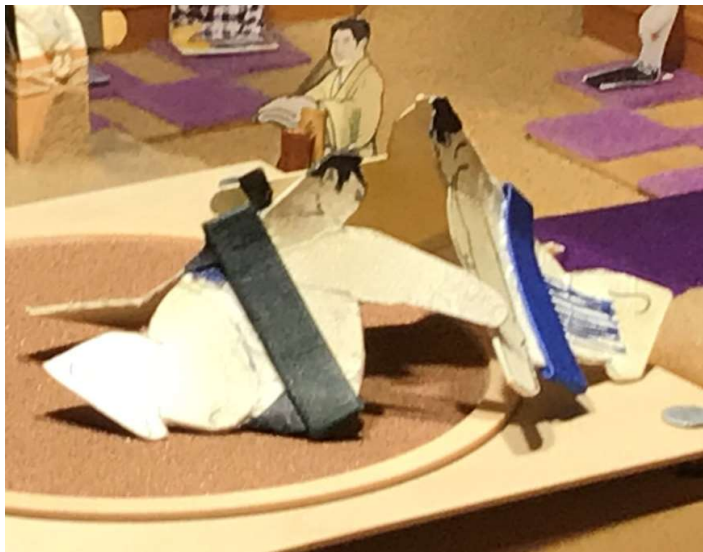
編集・発行
日本紙相撲協会

自身初の連覇で8回目の優勝 連覇は平24年の鞍ノ城以来

【第百四十九回本場所十日目、千秋楽】

第149回紙相撲本場所は前開催日より3週間が過ぎた8月3日、気温と共に湿度も高い過ぎ難い天候のもと幕内、十兩の十日目と千秋楽の幕下と育成会も千秋楽を迎え、令和最初の最終決戦に期待する全国の熱心な紙相撲ファンが注目する中、練馬国技館で行われた。

またこの日は霧ヶ浜親方が千秋楽の



↑千秋楽、横綱同士の大一番。十日目に連勝は止まったものの、初めての連続優勝を賭け、気迫に勝る美空が若嶋を圧倒した。

↓十日目、21連勝を賭けて同門の大関魁電と対戦したが、まさかの上手投げで連勝はストップ。



恒例となった三賞のトロフィーを携え遠路はるばる北海道より駆けつけ新入幕を果たした愛弟子に熱い応援を送った。

その令和最初の本場所での優勝を果たしたのは横綱美空富士。惜しくも十日目に全勝と連勝記録を阻まれたが、千秋楽の横綱対決を制して一敗を守り、8度目の賜杯を手にした。三賞には殊勲賞に佐賀ノ海、敢闘賞に剣竜、技能賞に支那虎、英伎がそれぞれ選出された。

九日目を終えて優勝争いの先頭は全勝の横綱美空富士で変わらぬ。その後は1敗で大関春ノ翔がさら

剣竜、夢力が追走する展開でいよいよ最終決戦の十日目と千秋楽を迎えることとなった。

その十日目は剛勇山が立会いから一気に懐に飛び込み角武蔵を押し倒し、剣竜も烏帽子岳を寄り切ってそれぞれ2敗を守り、春ノ翔は横綱若乃嶋と対戦し立会いで押されるも直ぐに反撃に出て、素早く左を差し寄り切った。1敗を守った。



第149回本場所星取表

●●●●●●●●●●	美空富士	横綱	若乃嶋	○●○●○●○●○●
●●●●●●●●●●	春ノ翔	大関	魁電	○●○●○●○●○●
●●●●●●●●●●	支那虎	関脇	出羽	○●○●○●○●○●
●●●●●●●●●●	佐賀ノ海	関脇	白閃	○●○●○●○●○●
●●●●●●●●●●	武岩	前1	英剛	○●○●○●○●○●
●●●●●●●●●●	玄朱	前2	大神	○●○●○●○●○●
●●●●●●●●●●	月晶	前3	源丸	○●○●○●○●○●
●●●●●●●●●●	水晶	前4	源海	○●○●○●○●○●
●●●●●●●●●●	磯四	前5	鳥江	○●○●○●○●○●
●●●●●●●●●●	虎昇	前6	大富士	○●○●○●○●○●
●●●●●●●●●●	阿古	前7	剛勇	○●○●○●○●○●
●●●●●●●●●●	生山	前8	山花	○●○●○●○●○●
●●●●●●●●●●	磯光	前9	鳥浪	○●○●○●○●○●
●●●●●●●●●●	夢力	前10	剣竜	○●○●○●○●○●
●●●●●●●●●●	照王	前11	網巨	○●○●○●○●○●
●●●●●●●●●●	鹿角	前12	若蔵	○●○●○●○●○●
○●○●○●○●○●	武蔵	前13	寶蔵	○●○●○●○●○●
○●○●○●○●○●		前14	初蔵	○●○●○●○●○●

●●●●●●●●●●	伊達富士	十1	日向	藤	○●○●○●○●○●
●●●●●●●●●●	鬼ヶ嶽	十2	電王	幕	○●○●○●○●○●
●●●●●●●●●●	虎ノ國	十3	乃不	動	○●○●○●○●○●
●●●●●●●●●●	大天	十4	龍太	刀	○●○●○●○●○●
○●○●○●○●○●	我槽	十5	紅葉	慶	○●○●○●○●○●
○●○●○●○●○●	三吹	十6	若若	柱	○●○●○●○●○●
○●○●○●○●○●	櫻若	十7	喜乃	郷	○●○●○●○●○●
○●○●○●○●○●	若黒	十8	桃牡	丹	○●○●○●○●○●
○●○●○●○●○●	磯海	十9	桃洲	濱	○●○●○●○●○●
○●○●○●○●○●	磯劍	十10	英乃	乃	○●○●○●○●○●
○●○●○●○●○●	磯西	十11	磯日	乃	○●○●○●○●○●
○●○●○●○●○●	磯西	十12	磯日	乃	○●○●○●○●○●
○●○●○●○●○●	磯西	十13	磯日	乃	○●○●○●○●○●
○●○●○●○●○●	磯西	十14	磯日	乃	○●○●○●○●○●

優勝	美空富士	十勝一敗	(8)
殊勲賞	佐賀ノ海	七勝四敗	(2)
敢闘賞	支那虎	九勝二敗	(2)
技能賞	英伎	六勝五敗	(4)
幕下	西磯野	全勝	(初)
三段	直暫	五勝	(初)
二段	直暫	五勝	(初)
序口	強国	勝勝勝勝勝	(初)



空富士、春ノ翔が先頭に立ち千秋楽を迎えた。春ノ翔(寄り切り)●若乃嶋 全勝の美空富士は新大関の魁電と対戦して立会いの鋭い出足から胸を合わせ右の押付を左を伺いながら土を半周ほど攻め込んだが、左を差しに出たところを魁電の渾身の上手投げに屈し惜しくも全勝と連勝記録が途切れてしまった。この結果優勝争いは1敗で美空富士が迎えた。